



令和6年8月8日
九州地方整備局
筑後川河川事務所

「筑後川下流大川地区かわまちづくり」が新規登録されました！

国土交通省では、水辺を活かして地域の賑わい創出を目指す取り組み“かわまちづくり”を推進するため、平成21年度に「かわまちづくり」支援制度を創設し、市町村等からの申請にもとづき計画の登録を行い、ハード・ソフト両面から支援を行っています。

この度、大川市から申請のあった「筑後川下流大川地区かわまちづくり」計画が令和6年8月8日付けで登録されましたのでお知らせいたします。

ちくごがわかりゅうおおかわちく ふくおかけんおおかわし
筑後川下流大川地区かわまちづくり（福岡県大川市） ・ ・ ・ 別紙

参考：かわまちづくり支援制度の概要 ・ ・ ・ 参考

<かわまちづくりHP : <https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/>>

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

技術副所長 坂本 二俊（さかもと つぐとし）

河川環境課長 山下 浩史（やました ひろふみ）

TEL 0942-33-9193（直通）

FAX 0942-35-0229

筑後川河川事務所ホームページ：<https://www.qsr.mlit.go.jp/chikugo/>

ちくごがわりゅうおおかわちく おおかわし
「筑後川下流大川地区かわまちづくり」(福岡県大川市)

別紙

対象河川：一級河川 筑後川水系筑後川 【国管理河川】

市町村名：福岡県大川市

推進主体：大川市



1. 概要

大川市は筑後川下流に面しており、海苔やエツ、イチゴ、アスパラガスなどの農水産物や、大川家具や大川組子といったインテリア産業が古くから育まれてきました。近年、「有明海沿岸道路」、「九州佐賀国際空港」、「三池港」といった重要なインフラが整い、産業・観光振興及び広域連携の要となる「大川の駅」(道の駅、川の駅等)の実現に取り組んでいます。

この取組を充実させるため、本計画では、「大川の駅」と連携した川の駅を整備し、筑後川や有明海を活かした「水辺」の魅力を経験できる空間を目指します。また、筑後川や大野島一帯を楽しむ玄関口として、クルージングや散策、サイクリング等の拠点として広域連携の水辺の拠点となるような空間を形成し、地域の魅力の向上、観光振興の促進等を図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

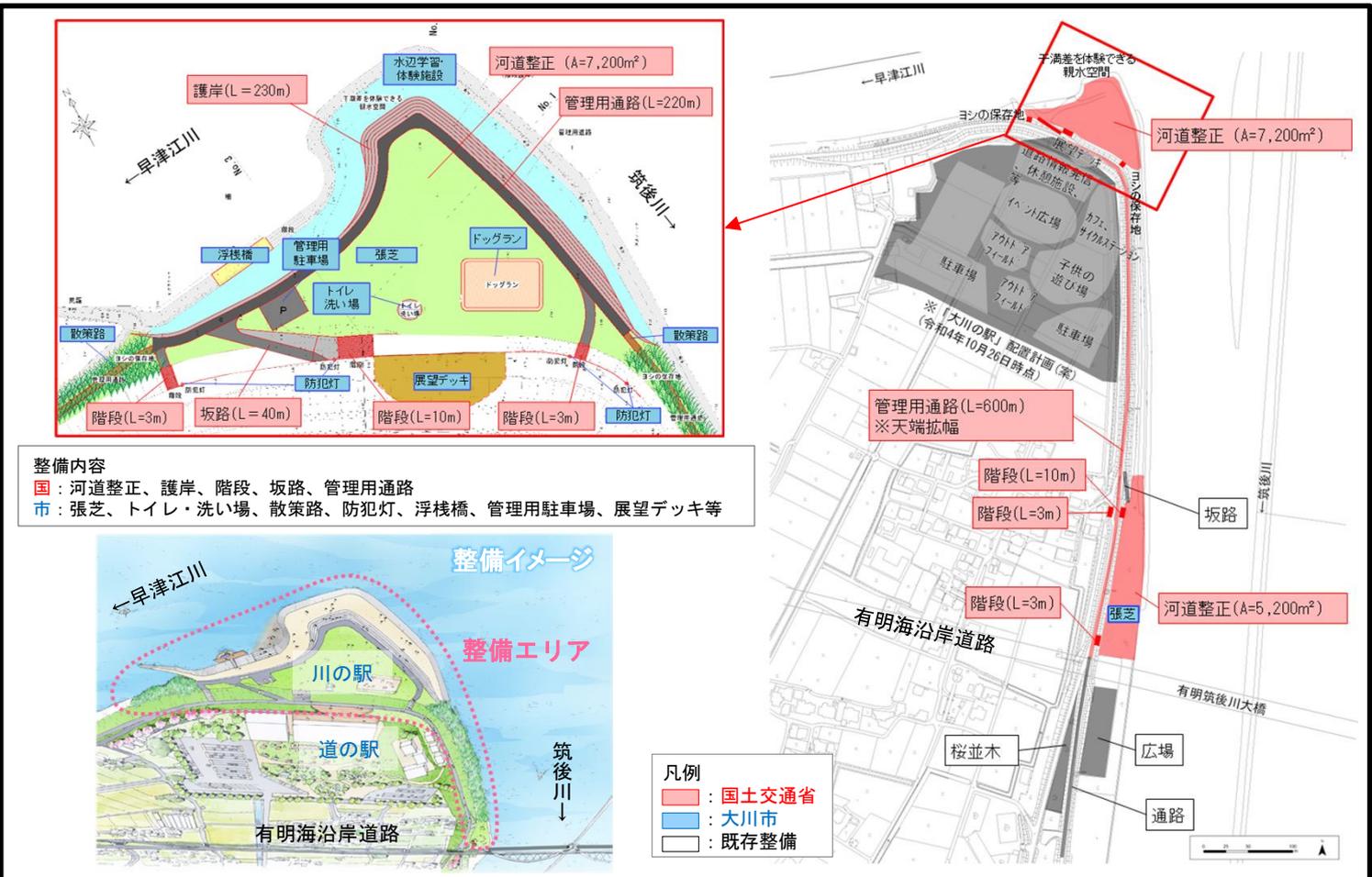
国土交通省：管理用通路、階段、坂路 等

大川市：広場、浮棧橋、散策路 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

大川市：水辺学習・体験、クルージング 等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

